

ぐすたふ

鈍色の鏡

—淫らな昼休み—



はあっ

あはっ

あはあっ

どう、どう？
私の中…

気持ち…いい…？

ああ、最高だ…！

ふわふわとろとろなのに
ぎゅんぎゅん締まって

奥に当たるたび
子宮口がちゅうちゅう
吸い付いてきてっ

ブルッ

体もエロくて…

お前抱いてると
どうにかなりそうだぜ

ブルン

和也くん…!

我慢しないで
すきなようにして…いいからね

ブルッ

ブルッ

ブルッ

ニボッ

ニボッ

ブーッ

ズーッ

ミッ

ミッ

あは

は

は

は

は

ひ、響か…

いっぱい射精していいから
めちやくちやにしていいからっ

和也くん



